

していきたくいと思っ
たい。今後の検討課題にし

〔農林水産部関係〕

〔質疑〕 農薬散布補助は、

5年度は水稲が補助対象
になっていたが、6年度
は水稲を除く野菜類が対
象となっている。毎年対
象を変えているようだが
どのような理由なのか。

〔答弁〕 農業用ドローン実

証事業は、令和3年度か
ら始まり、水稲、ブロッ
コリー、バレイショ等を
行った。令和4年度は水
稲、タマネギ、令和5年
度は水稲と小麦を行った。
何が一番いいのかという
ところで、実証事業を
やっている。今後ドロー
ンの普及で、農薬散布が
できるのかという実証を
目的として、本年度は水
稲以外で実施をしたこ
ろである。

討 論

〔反対討論〕

サテライトオフィス等
開設支援事業に関して、
9千万円の概算払いが行
われ、そのお金がどこに
行ったのか不明瞭である
そのうえ、事業が滞り、
9千万円の返還請求期限
が過ぎて返還されてい
ない状況である。議員と
しては、補助金を予算で
認めた責任はあるが、前
述のとおり事業が頓挫し
事業停止に至っているこ
とから、この予算執行は
認めることができないと
判断し、反対をせざるを
得ない。

また、環境課の分散型
エネルギーインフラプロ
ジェクトマスタープラン
策定業務においても、本
市への指名願が提出され
ていなかった。また、そ
の業者は本市に対しての
実績もないような業者で、
1社の特命随意契約で、
1,870万円の業務委
託を行っているというこ
とが分かり、説明を求め

末統浩一郎委員長

総務委員長報告(概要)

・議案2件を原案可決

〔議案第30号〕財産の
取得について(職員用
パソコン購入)

〔質疑〕 パソコンは市全体
で何台使っているのか。
今回購入予定以外は何台
残っているのか。

〔答弁〕 職員・会計年度職
員及び選挙や確定申告等
で臨時的に使用するもの
も含め、全体数650台
で、残りは340台。

〔質疑〕 サポートの期限が
きた分を今回入れ替えて
購入することだが期限
は。

〔答弁〕 2025年10月が
期限で、残りは来年度の
更新を計画。

〔質疑〕 購入が安いのか。
リースとの比較は。

〔答弁〕 購入が安い。今回
の場合はリース契約が6
00万円ほど高くなる。

〔議案第32号〕令和6
年度南島原市一般会計
補正予算(第2号)

〔総務部関係〕
〔質疑〕 合併特例債(※
1)はまだ使えるのか。
〔答弁〕 7年度まで使い、
発行可能額は7億円弱。
〔質疑〕 合併特例債は有利
な地方債だが、限度額ま
で発行するのか。
〔答弁〕 交付税措置が7割
ある有利な起債で、発行
可能額は376億円ほど。
ほぼ満額使い切る計画。
〔質疑〕 防火水槽設置事業
など当初予定した過疎債
(※2)がつかなかったの
で、合併特例債へ替えた
のか。
〔答弁〕 最も有利な過疎債
を予定していたが、要望
が全国的に多く、配分額
が市の要望額に達しな
かったため、合併特例債
に振り替えるもの。
〔質疑〕 過疎債の配分が要
望額に達しないとき財源
をどのように賄うのか。
〔答弁〕 普通建設事業の精

査を行い、必要な事業を
年次計画に基づき順次実
施する。

〔質疑〕 過疎債の適用も難
しくなる中、進めなけれ
ばいけない事業もあるが
どのように取り組むのか。
〔答弁〕 合併特例債は合併
後20年間の期間限定の起
債で、全国では使える期
間が終わった団体もあり、
過疎債の要望が増加して
いる。国も令和6年度の
額を増加したが、枠以上
の要望があり全国一律
カットとなった。今後も
過疎債の要望は増加が見
込まれるため、事業に応
じ対象となる起債を採択
して事業を進める方法も
ある。

(※1) 合併特例債
合併した市町村が、市町村建
設計画に基づく特に必要と認
められる事業に対する財源と
して借り入れることができる
地方債のこと。
(※2) 過疎債
過疎地域とされた市町村が、
過疎地域持続的発展市町村計
画に基づいて行う事業の財源
として特別に発行が認められ
た地方債のこと。

日向栄司委員長

文教厚生委員長報告(概要)

・議案4件を原案可決、認定2件を認定、
請願1件を採択

〔議案第31号〕南島原
市原城跡世界遺産セン
ター展示工事請負契約
の締結について

〔質疑〕 契約に関して、相
手方の実績や滞りなく事
業が行われているか確認
を行ったのか。

〔答弁〕 契約の相手方につ
いては、博物館等を専門に
した全国的にも数多くの
実績がある会社で、近隣
では雲仙岳災害記念館
「がまだすドーム」がある。
また、令和3、5年度に、
本市の業務を受託してお
り、十分な実績がある。

〔質疑〕 県の事業認定が下
りた後で、用地買収や補
償などに進んでいくが、
先行してガイダンスの展
示工事を行うことができ
るのか。

〔答弁〕 展示工事について
は、ソフトとハード部分
に分かれており、6年度
では展示サインや映像コ

ンテナツの制作などソフト
部分を中心に進めていく。

〔反対討論〕

この施設が将来にわた
る本市の負のレガシーに
なる可能性が高いという
ことで反対をしてきた。
道の駅の補助金(公金)
の問題についてまだ調査
中であり、この件が解決
に向かうまでは、進める
べきではない。

〔賛成討論〕

本市において起爆剤と
なりうるこの世界遺産セ
ンターを今進めていかな
いと、国・県の補助金が
下りてこない状況になる。
市が全額を負担するわけ
ではなく、国・県からの
補助も相当な金額が動く。
(起立採決の結果(賛成
4・反対1)原案可決)

〔議案第32号〕令和6
年度南島原市一般会計
補正予算(第2号)

〔教育委員会関係〕
〔質疑〕 旧北有馬給食セン
ター解体工事の設計委託
料だが、解体費用はどれ
くらいを見込んでいるか。
〔答弁〕 概算で4千万円程
度を見込んでいます。

〔質疑〕 その給食センター
の土地について、地権者
は何名で、解体後は原状
復帰して返すのか。また
備品については処分する
のか、使用できるものは
オークションをするのか。
〔答弁〕 地権者は1名で、
解体後は地権者の要望に
より田にして返す。また
残った備品については、
総合的に判断したい。

〔市民生活部関係〕
〔質疑〕 有家庁舎の防水工
事は一部分なのか。また
以前改修したときに行っ
ていないのか。
〔答弁〕 屋上の塔屋部のみ
で一部になる。平成29年
に庁舎の耐震化と併せて
防水工事を行ったが塔屋
部は含まれていなかった。

〔議案第32号〕令和6
年度南島原市一般会計
補正予算(第2号)



〔賛成討論なし〕

(起立採決の結果(賛成
0・反対14)全会一致で
不認定)

〔福祉保健部関係〕

〔質疑〕 こども医療支援事
業の福祉医療費3千万円
余りの増額は、想定より
も多かったとのことだが
その理由は。また、児童
扶養手当給付費の増額で
国の負担535万円に対
して市の一般財源が1,
100万円ぐらいという
割合は大きいと思うが。
〔答弁〕 こども医療支援事
業については、昨年10月
から小中学生の福祉医療
費を現物給付にした。当
初予算を検討する際、乳
幼児の福祉医療費を現物
給付にするときの率で1.5
倍を計上していたが、4
6月の実績で年間分を
見込んだところ、実際は
2倍以上になり増額する
もの。児童扶養手当は、
11月からの制度改正によ
る増額だが、財源の割合
は国の負担が3分の1で、
市の負担が3分の2と
なっているため。

〔質疑〕 最も有利な過疎債
を予定していたが、要望
が全国的に多く、配分額
が市の要望額に達しな
かったため、合併特例債
に振り替えるもの。

〔質疑〕 過疎債の配分が要
望額に達しないとき財源
をどのように賄うのか。
〔答弁〕 普通建設事業の精

〔議案第2号〕令和5年
度南島原市国民健康保
険事業特別会計歳入歳
出決算の認定について

〔質疑〕 国保の財政調整基
金が10億円を超え、数年
前と比べ危機的な状況か
ら上向いてきているが、
本市の規模では、不測の
事態に備えてどのくらい
あるのが望ましいか。
〔答弁〕 以前は医療支出分
の約3か月分の基金残高
と言われていたが、県が
財政を統括したことで、
その基準はなくなっている。
〔質疑〕 病気が重症化しな
いように特定健診を推進
されているが、その受診
率の状況と目標%は。
〔答弁〕 4年度は40%。コ
ロナ以前の45%を目標に
している。
(討論はなく、採決の結
果、認定)

〔請願第4号〕ゆたか
な学びの実現・教職員
定数改善をはかるため
の2025年度政府予
算に係る意見書採択の
請願について



〔認定第3号〕令和5
年度南島原市後期高齢
者医療特別会計歳入歳
出決算の認定について

〔議案第34号〕令和6
年度南島原市後期高齢
者医療特別会計補正予
算(第2号)

〔議案第33号〕令和6
年度南島原市国民健康
保険事業特別会計補正
予算(第2号)

(討論はなく、採決の結
果、採択)